

## 平成29年度 行政評価事業別シート

	<b>実計対象</b>	<input type="checkbox"/>	<b>評価対象</b>	<input checked="" type="checkbox"/>	<b>新規</b>	<input type="checkbox"/>	<b>完了事業</b>	<input type="checkbox"/>	<b>ゼロ予算事業</b>	<input type="checkbox"/>	<b>担当者</b>	千葉智子
	<b>全体計画</b>						<b>経費区分</b>		-		<b>内線</b>	3613
<b>事務事業名</b>	4248 児童センター管理事業											
<b>所 属</b>	300100 教育委員会事務局・学校教育課											
<b>施 策</b>	02020900 子育て環境の充実											
<b>予算科目</b>	<b>会計</b>	01 一般会計										
	<b>科目</b>	030206 民生費・児童福祉費・児童センター費										
	<b>事業</b>	020000 児童センター管理事業										
<b>事業目的</b>						<b>事業概要・効果</b>						
児童センター施設の維持管理、修繕。 遊具の保守点検。						適正な施設の維持管理を行うことで、安心・安全な 児童健全育成を図る。						

**PLAN-DO**

**年度実績及び予定**

<b>平成27年度 実績</b>	<b>平成28年度 実績</b>
予算の範囲内で、児童センターの施設の修繕等を行った。遊具の保守点検業務を委託した。	予算の範囲内で、児童センターの施設の修繕等を行った。遊具の保守点検業務を委託した。
<b>平成29年度 予定</b>	<b>平成30年度 予定</b>
予算の範囲内で、児童センターの施設の修繕等を行う。遊具の保守点検業務の委託を行う。	予算の範囲内で、児童センターの施設の修繕等を行う。遊具の保守点検業務の委託を行う。
<b>平成31年度 予定</b>	<b>平成32年度 予定</b>
予算の範囲内で、児童センターの施設の修繕等を行う。遊具の保守点検業務の委託を行う。	予算の範囲内で、児童センターの施設の修繕等を行う。遊具の保守点検業務の委託を行う。

指標名	無し				
算式					
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					
指標名					
算式					
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					
指標名					
算式					
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					

事業費

(単位：千円)

		平成28年度 決 算	平成29年度 予 算
事業費		4,074	3,919
特定財源	国庫支出金	184	430
	都道府県支出金	153	430
	地方債	0	0
	その他	211	54
一般財源		3,526	3,005
人員数(人)	正規職員	0.6	0.3
	嘱託職員	0.0	0.3
	臨時職員	0.3	0.0
人員コスト	正規職員	4,331.4	2,165.7
	嘱託職員	0.0	826.5
	臨時職員	342.9	0.0
	計	4,674.3	2,992.2
市民一人当たりの経費		0.2	0.1
総額		8,748.3	6,911.2

(単位：千円)

平成28年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	2,164	燃料費、電気料、ガス料、水道料、下水道使用料、修繕料
13節 委託費	77	遊具点検委託 樹木消毒作業等委託料
15節 工事請負費	360	南部児童センター駐車場整備
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	1,473	機器賃借料 備品購入(トランポリンフレーム幅広パット)ほか

(単位：千円)

平成29年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	1,760	燃料費、電気料、ガス料、水道料、下水道使用料、修繕料
13節 委託費	0	
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	2,159	機器賃借料 備品購入（トランポリンフレーム幅広パット）ほか

## CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか</li> <li>行政内部の管理運営上必要な事業であるか</li> <li>市が主体となり実施すべき事業か</li> <li>法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか</li> <li>目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか</li> </ul>	必要不可欠
評価コメント	適正な施設の維持管理を行うことで、安心・安全な児童健全育成を図る。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の成果は上がっているか</li> <li>目標に対する達成度は十分か</li> <li>市民生活上の課題解決に貢献しているか</li> <li>行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか</li> <li>事業の目的が達成できるような事業内容になっているか</li> </ul>	有効
評価コメント	遊具の保守点検、施設の修繕等を実施。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか</li> <li>効率性向上に努めているか</li> <li>使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか</li> </ul>	やや向上
評価コメント	最低限の施設の維持管理に努めている。	

## 振り返り（決算年度の取組み課題）

安心・安全な施設の維持管理、運営に努める。

**ACTION**

**1次評価**

**2次評価**

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
効率的な管理に努め、現状を維持する。		当市の子育て支援策として本事業は、「児童クラブ運営事業」とともに必須と考える。	

**外部評価**

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	